

# かめやま 社協だより



2024.4  
第77号

「届けよう、わたしたちにできること」

能登半島  
復興支援活動

里いも、さつまいもの売上金を寄付しました!

亀山高校  
総合生活科 × ふれあい  
いまいほサロン

令和6年  
能登半島  
災害義

川崎小学校の皆さん

～健康が考える元気な高齢者が増えるまちづくり～



# 能登半島地震災害 復興支援活動

## 「届けよう、わたしたちにできること」

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」では、石川県・新潟県・富山県・福井県の4県を中心に家屋の倒壊や人的被害など甚大な被害をもたらしました。また、現在も多くの方々が避難生活を余儀なくされています。

亀山社協では、1日も早い復興を願うとともに、関係機関・市民の皆様と一緒にさまざまなカタチで復興支援に取り組んでいます。

### ♥ 災害義援金の募集

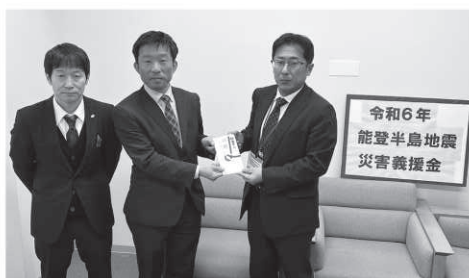
#### 街頭募金活動



亀山市(1月27日)で亀山高校の生徒が街頭募金を行いました。

亀山東小の  
皆さんから

#### 災害義援金の受付



亀山市及び亀山社協では、公共施設4カ所(本庁・関支所・あいあい・市立図書館)に募金箱を設置するとともに、市民の皆様をはじめ、企業や学校、各団体などから義援金の受付を行っています。

お寄せいただいた募金は、日本赤十字社または共同基金会を通じて被災地の方々の生活支援に役立てられます。  
引き続き皆様の温かいご支援・ご協力を、よろしくお願いいたします。



### ♥ 被災地(石川県輪島市)への社協職員支援

今回の能登半島地震について、東海・北陸地方の県・市でのブロック派遣による支援及び全国からの社協ネットワークを生かした支援が行われています。三重県は、石川県輪島市に対して、県内の社協職員が被災者ニーズの調査やボランティアを受け入れる災害ボランティアセンターの運営支援などの復興支援活動を行っています。



生活支援係  
浦川 大貴

3/6～3/12の7日間、石川県輪島市災害ボランティアセンターの運営支援に行ってきました。主にボランティアを依頼された方のご自宅へ訪問し、活動内容や状況把握を行う現地調査を行いました。被災された方に寄り添うことはもちろん、復興のためには長期間での支援、ボランティアの必要があること、また正しい情報を入手し、それを住民や関係者の方に丁寧に伝えていくことが大切と感じました。

## ♥ 災害時に備えて

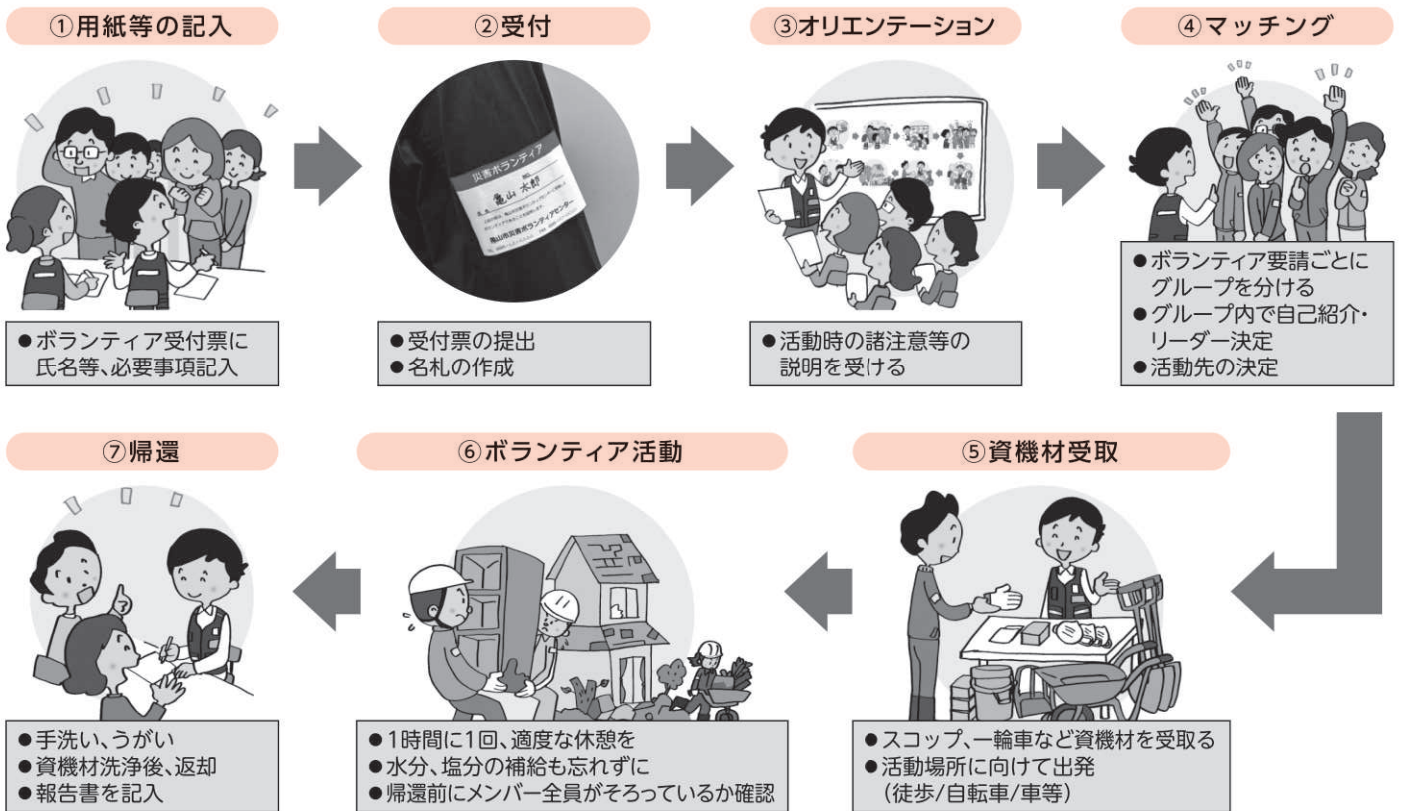
大規模災害が発生した場合、多くのボランティアの方々の支援が必要となります。

亀山市では、市の災害対策本部からの要請を受けて「災害ボランティアセンター」を亀山社協が設置し、災害が発生した際に迅速に対応できるよう、平時より災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を実施しています。

### ※災害ボランティアセンターとは

災害ボランティア活動を円滑に進めるため、被災地では災害ボランティアセンターが設置されます。災害ボランティアセンターでは、被災家屋の片付けや心身のケアなど様々な被災者の困り事とボランティアのマッチングを行っており、多くの方々にご協力を頂いています。

### ※災害ボランティア活動の流れ



### ※亀山市災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施【令和6年2月3日】

訓練では、行政などの関係機関や地域の方に参加していただきました。災害発生時には、地域の皆様に寄り添った災害ボランティアセンター運営ができるよう今後も取り組んでいきます。

参加機関：亀山市・亀山青年会議所・亀山ライオンズクラブ・亀山第1・第2地域包括支援センター・障害者総合相談支援センターあい三重県社協・鈴鹿市社協・菰野町社協・朝日町社協・川越町社協・個人ボランティアの方 など



令和6年1月1日発生した「能登半島地震」では、多くの方による息の長い支援が必要となります。亀山社協ホームページの「お知らせ」では、災害義援金の受付や災害ボランティアの情報について掲載しています。ぜひご覧下さい。

## ～ 亀高生が考える元気な高齢者が増えるまちづくり～

亀山高校総合生活科では、幼児教育系列、食物文化系列、人間福祉系列の3つの系列で専門的な学びができます。人間福祉系列では、高齢者介護を中心に、福祉の基礎を学ぶため、高齢者施設への訪問や街頭募金などの活動をとおして、将来の福祉人材の育成に取り組まれています。

総合生活科3年生では、課題研究として自分たちで研究テーマを設定し、1年間そのテーマについて理解を深めます。今回は、地域のふれあい・いきいきサロンをとおして「元気な高齢者が増えるまちづくり」を目的に研究に取り組まれた成果を紹介します。

亀高生による //

## ふれあい・いきいきサロン課題研究日記



### 亀山市のふれあい・いきいきサロンの現状を知ろう！

高齢者が地域で集える場所として、「ふれあい・いきいきサロン」があることが分かりました。市内のサロンの状況を知るため、亀山社協の職員さんに話を伺いました。現在、85箇所で開催が行われており、手芸やおしゃべり、体操などさまざまな活動を行っていることを知りました。



### ふれあい・いきいきサロンに行ってみました！

本町地区にある「松趣クラブ」さんに伺うことになりました。地域の方に参加してもらいやすいように、自分たちで作ったチラシを回覧板でまわしてもらったり、みなさんとできるレクリエーションを準備しました。当日は、みなさん笑顔でレクリエーションを楽しんでくださり、楽しいひとときを過ごせました。



### ふれあい・いきいきサロンの魅力を考えてみた！

高齢者の方がどのような思いや気持ちでサロン活動を行っているか、他のサロンの活動を知りたくなりました。「桜の会」さんは、地域にサロンが無かったため、新しく立ち上げられたサロンだそうです。サロンは誰もが気軽に立ち寄れる交流の場であり、高齢者同士の仲間づくり、生きがいづくりになるということを知りました。代表の方の「活動をこれからも続けていきたい」という気持ちに触れて、力になれることがあればいいなと感じました。

「亀山市の高齢者の方々にいつまでも元気でいて欲しい、  
そのためにサロンに参加する人をもっと増やしたい」  
という思いから、ふれあい・いきいきサロンの  
紹介記事を作成しました！ぜひご覧ください♪

亀山高校  
作成!

# ふれあい・いきいきサロンって 何するところなの？



私たちは、毎年  
サロンを訪問して  
います。



そもそも、ふれあい・いき  
いきサロンって  
何か教えて！



ふれあい・いきいきサロンとは、高齢者の方が地域で集える場として、身近な場所にあります。住民同士で交流することで、仲間づくりや生きがいづくりにつながることを目指しています。

どんな活動してるの？

訪問させていただいた  
亀山市内の2つのサロンを紹介します！



## 桜の会(北東地区)

活動目的:参加者が気軽に立ち寄れる  
交流の場づくり  
活動内容:参加費100円  
皆でお菓子を食べながら  
フリートーク、その他イベント  
活動場所:北山町公民館  
活動時間:毎月 第2土曜日  
AM9:30~11:00

津軽三味線や法話など  
イベントがあるのが  
楽しみ!

人と世間話を  
するのが楽しい!



## 本町四丁目松趣クラブ(本町地区)

活動目的:地域住民同士の関わりを増やす  
活動内容:100円モーニング、フリートーク  
体操、誕生日のお祝い  
活動場所:旧田中仏壇店  
活動時間:毎月 第1,第3木曜日  
AM9:00~11:00

地域の人と関わりが増えて  
毎日が楽しい!

サロンに通い始めて  
外に出る機会が増え  
自分自身  
明るくなったと思う



## いきいきサロンの 良いところをまとめました!

- ・近所に知り合いが増えて、ふだんの生活で声を掛け合うようになる
- ・レクリエーションで、歌ったり人と話したりすることで、笑顔が増える
- ・体を動かして、楽しく健康になれる
- ・人と関わっていくうちに、孤独感がなくなり、生きがいに繋がる

亀山市内85か所でサロンが行われています。  
右の二次元コードから、お近くの  
サロンを探してみてください。



僕たちのグループの  
活動内容も紹介します!



僕たちのグループの研究テーマは、「健康寿命を延ばすためのレクリエーション」でした。ふれあい・いきいきサロンで、楽しみながら脳トレや体を動かすことができるレクリエーションを考え、3月末にサロンの代表の方に紹介しました。

ここでは、自宅でもできるタオル体操を紹介します。ぜひ、やってみてください!



# 令和6年度助成事業募集のご案内

## ●サロン活動推進助成事業

地域住民、ボランティア等が主体となって高齢者や子育て中の親子等の外出機会の提供及び仲間づくりの場であるサロン活動に助成を行います。

1. 「ふれあいいきいきサロン」(65歳以上の方及びその支援者が対象)
2. 「子育てサロン」(子育て中の親子対象)
3. 「コミュニティサロン」(地域住民誰もが対象)

【助成要件】

- ・5名以上で組織する団体
- ・月1回以上、1回1時間以上の開催
- ・原則として個人負担を徴収すること

【助成金額】 月額3,000円(年間36,000円以内)

【申請期間】 令和6年4月1日(月)～4月30日(火)まで  
※申請期間外の申し込みは、個別にご相談させていただきます。



## ●共同募金配分金助成事業

社会福祉の向上を目的とする事業並びに地域住民のニーズに基づく地域福祉事業等に要する経費で、公的補填の無いものに対して行います。 ※ただし、下記のものは除きます。

- ①役員会、総会、大会経費及び職員の人件費等、団体の運営に要する経費
- ②2県以上にまたがる地区を対象とした大会や会議に要する経費
- ③他団体から委託を受けた事業の経費補填
- ④その他、社会福祉を目的とする事業と認めがたい事業の経費

【申請期間】 令和6年3月15日(金)～4月15日(月)まで



## ●福祉ボランティア基金助成事業

ボランティアセンターに登録している、またこれから登録をしようとしているボランティア団体を対象に、社会福祉の向上のために行うボランティア活動に要する経費で、公的補填の無いものに対して助成を行います。

ボランティアセンターに登録すると、ボランティア基金やボランティア活動保険の助成を受けられるほか、ボランティアルーム及びロッカーの使用や活動を紹介することで、グループのPRにも繋がります。

【申請期間】 令和6年3月15日(金)～4月15日(月)まで

※各助成事業の申請書は、窓口または亀山社協ホームページからダウンロードできます。

●申請受付時間：平日8時30分～17時15分まで(土・日・祝日を除く)

## 善意の寄付 (令和5年11月29日～令和6年3月1日まで)

(株)アプファールト 様、櫻井潤一 様、古河電気工業労働組合三重支部 青年委員会 様、マックスバリュ亀山店 様、ボーイスカウト亀山第4団 様、鈴鹿農業協同組合 様、亀山市立白川小学校 様、亀山市関B&G海洋センター 様、一般財団法人 吉田福祉基金 様

## 亀山市の福祉指数 (令和6年3月1日現在)

市総人口	49,201人	65歳以上の人口	13,515人(男性6,054人 女性7,461人)
世帯数	22,334世帯	18歳以下の人口	8,355人(男性4,304人 女性4,051人)
		高齢化率	27.4%

印刷  
株式会社 一誠堂

リサイクル適性(A)  
再生紙を使用しています。

発行 社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会

〒519-0164

亀山市羽若町545番地 市総合保健福祉センター「あいあい」内

☎ 0595-82-7985 FAX 0595-83-1578

公式HP <https://kameyama-shakyo.or.jp>

facebook <https://facebook.com/kameyama.shakyo>

各WEBサイトに  
アクセスできます!

ホーム  
ページ

Face  
book

You  
Tube



鈴鹿 voiceFM (78.3MHz)

ラジオ亀山社協だより

放送日：毎月第1火曜日の14:20頃  
生放送ラジオ番組「めっちゃすずか！」内

出演中!